

越生町地域おこし協力隊 活動報告

鳶田昭成

活動目的

- 手入れがされなくなった山林を、間伐を主な業務として整備し、ハイキングの町にふさわしい景観を持つ里山にする。
- 上野地区峰山の町有林を整備し、毛呂山町、鶴ヶ島市、坂戸市で行われている「里山サポート」を越生町に作り、子どもが遊べる森にする。
- きらめ樹イベントを通じ、子どもたちに山への関心を持ってもらい、森を守ることの重要性を考えてもらう。さらに都会との交流を図り、町の魅力、山の魅力を発信し移住へと繋げる。
- SDGsの観点から教育現場、企業、行政が一体となり森林環境教育を構築し、全国のモデル事業となることを目指す。

上野地区町有林の整備



整備後の上野地区町有林



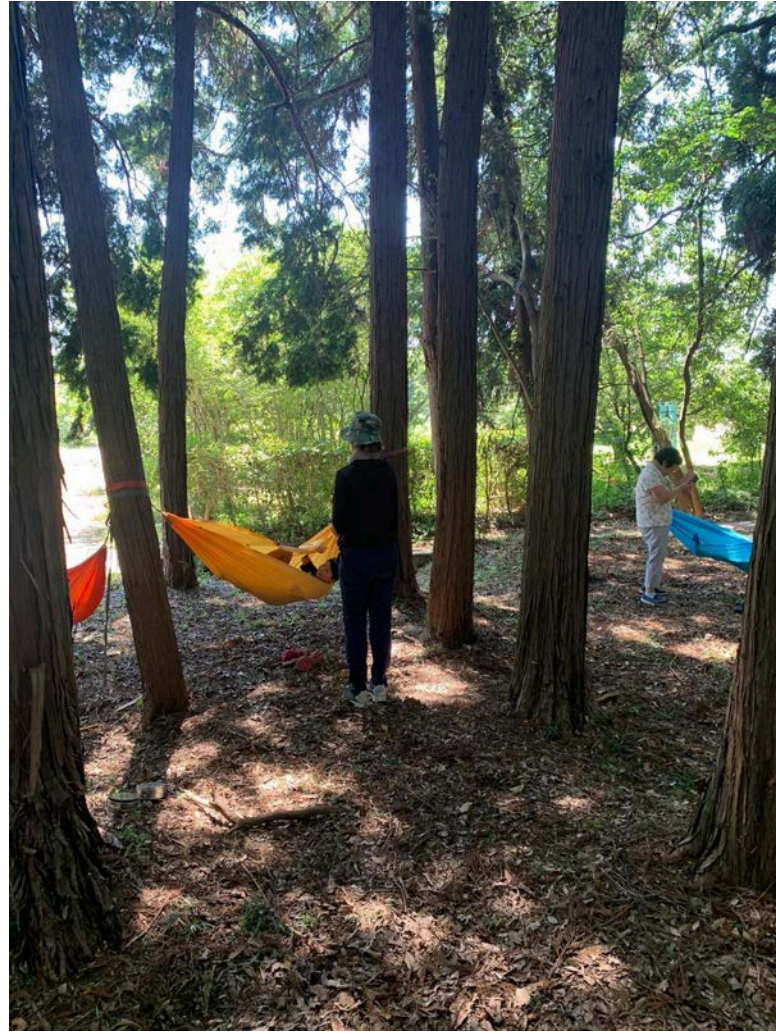
ゴミ捨て場となっていた



PlayParkとしてプレオープン

10月21日





きらめ樹イベント

4月30日（日）



山の整備を必要とする背景

町の約7割を占める森を持つ越生町。木材価格、林業従事者の高齢化等さまざまな問題により、森は手入れがされず荒れた状態となっている。

近年地球規模の温暖化による災害が大きな問題となり、森の重要性に関心が高まっている。国の施策として森林環境教育等の充実を掲げ、ESD

（持続可能な開発のための教育）の取組が進められている。教育関係者等と連携し、小中学校の「総合的な学習の時間」において身近な森林の活用など、青少年等が森林・林業について体験・学習する機会の提供や、木の良さやその利用の意義を学ぶ活動である「木育」を推進している。

間伐材を利用した丸太アートベンチ

きらめ樹のイベントで皮を剥いた木を、山で乾燥させた後玉切りし、子ども達に絵を描いてもらいベンチとして利用する。越生町・毛呂山町・ときがわ町・東秩父村の3町1村で山並連携ゼロカーボンシティ共同宣言を行い。2050年二酸化炭素実質排出量ゼロに向けて啓蒙活動を行っている。

埼玉新聞

(第3種郵便物認可)



丸太に思い思いの絵を描く児童やボランティアら
— 9月29日、ときがわ町立萩ヶ丘小学校体育館

町の各所を縁側に

ときがわ 児童ら製作 萩ヶ丘小

間伐材でアートベンチ

ときがわ町西平の町立萩ヶ丘小学校（羽太高裕校長、児童数48人）の全校児童が9月29日、間伐材を活用した手作りの「丸太アートベンチ」を製作した。関係者は、「世界で一番目に長いベンチにしたい」と夢を膨らませている。

（磯田正重）

主権は町内に木製の手作りのベンチを設置し、住民や観光客の憩いの場にする活動に取り組んでいる「ときがわベンチプロジェクト」（森田恵子代表）。3年前、「町全体を自然豊かな公園と見立て、普段の生活でもくつろげるベンチを各所に設置すれば幅広い世代に「縁側」感覚で楽しめるのではない」との思いから始まった。

今回は「森林や木に親しみながら資源として活用する大切さを感じてもらいたい」と越生町の地域おこし協力隊の萩田昭成さんの協力を得て企画した。丸太は、萩田さんが間伐作業で伐採し、玉切りにした物。長さ50〜70センチ、太さ30〜40センチで、約100本を用意した。大正大学地域創生学部の専任講師・仲北浦淳基さんのゼミ生5人が、児童の丸太アートベンチ製作に協力した。

この日は森田さんと萩田さんの説明の後、高学年の児童はペンキ、低学年の児童はマ



児童が製作した丸太アートベンチ
— 9月29日、ときがわ町立萩ヶ丘小学校体育館

ジックで、玉切りの丸太2本に想像を膨らませながら思い思いに絵を描いた。子どもたちは「楽しい」「面白い」と夢中で「世界に一つだけ」（羽太校長）の丸太アートベンチ製作に取り組んでいた。

森田さんは、地元の弓立山（標高427メートル）の頂上に行政の理解を得て「子どもたちが製作した約100本を言え」200本ぐらいの丸太アートベンチを並べ、「世界で一番目に長いベンチ」を実現させたい」と話していた。

なお、同町は昨年12月、隣接する越生町、毛呂山町、東秩父村と「山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言」を行っている。

どんぐりの森づくりプロジェクト

日本全国にわたってナラ枯れの被害が起きている。越生の山でもナラの木には小さな穴が無数に空き大量のフラスがみられる。筑波大学附属坂戸高校の生徒と地元のどんぐりを拾い、学校で苗を育ててもらい、地元の山に返す「どんぐりの森づくりプロジェクト」を行なっている。



飯盛山、大高取山頂上伐採（観光協会、トレッキングクラブ）





大高取山伐採（北側）

2023年5月



イベントの企画、運営

世界平和への祈り ART & MUSIC
Peace Festival in OGOSE



ウクライナ支援チャリティーコンサート
 2023年5月13日(土)

屋外ライブ (玄関脇) 13:00~14:00 屋内会場 (館内2階) 14:00~18:00

会場・ビオリゾート ホテル&スパ オーパークおごせ

イベント会場 入場無料

戦争により命をなくし、遺族の行方わからない方、引き取り手のない遺骨。故郷があり、愛する人がいた場所に帰ることができなかった遺骨。ここには犠牲になった全ての人たち、有名な将校から無名の兵士軍属に至るまで、位階を超越し一切無名平等に祀られています。世界の恒久平和を願う友愛の象徴としての世界無名戦上之墓。ここから世界へと、平和の祈りを届けます。

主催 ビースフェスティバル実行委員会 (代表・長谷部優)

後援 (一財)世界無名戦上之墓顕彰会、越生町、越生町議会、越生町教育委員会、(一社)越生町観光協会、東武鉄道株式会社、越生町商工会、

協力 ビオリゾート ホテル&スパ オーパークおごせ 越生町地域おこし協力隊

問合せ: 090-7186-9068 (シマダ)



想いを、灯そう

あなたの灯籠がいきの広場に灯ります

2023 8/12 Sat

第11回 おっぺ川 灯籠まつり

時間 15:00~20:30 場所 いきの広場

灯籠の点灯 18:30~(予定)

飲食・雑貨の店 手づくり灯籠体験&コンテスト 盆踊り

子どもイベント ミュージシャンライブ・三線演奏



高校生たちのブチ文化祭!!

参加高校 武蔵越生高校和太鼓部OB-OG会「燈」、清和学園高校軽音楽部、県立越生高校ダンス部、県立越生高校音楽部、筑波大学付属廣坂戸高校 竹灯籠

主催 おっぺ川灯籠流し実行委員会

後援 越生町、越生町教育委員会、(一社)越生町観光協会、東武鉄道株式会社

問合せ 049-292-1451 (越生町観光協会)

※当日の天候により、開催中止となる場合がございます。



現代美術と音楽の融合

植松 葉子 & 菅井 千春

春のコンサート 2023 3.12日

チケット ¥3,000

よかよかカフェ マフィン付き

1部 [開演] 11:00 [開場] 10:30

2部 [開演] 14:30 [開場] 14:00

※チケット予約 各25名・入替制

会場 SHUMA STUDIO

〒350-0422 埼玉県入間郡越生町小杉357

問い合わせ 越生町地域おこし協力隊(農田) ☎ 090-7186-9068

国際野外的表現展開催中——越生SHUMA STUDIO・東京電機大学埼玉キャンパス・行田高滝記念館

※越生町灯籠まつり開催中! (3月19日まで) 道路の渋滞が考えられますので時間に余裕を持ってお越しください。





イベントの企画、運営、チラシ制作

ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート



音楽は心をつなぐ

愛とヒューマンのコンサート in OGOSE

パリジェンヌ三重奏
ベッセラ・ペロフスカ (ピアノ)
エステル・ベルシオ (チェロ)
エリーズ・ベルシオ (ヴァイオリン & フルート)
& 松本克巳
(ヴァイオリン)
招待演奏
ミュージックファウンデーション



Program
讃美歌より……ウクライナへの祈り
ホルムベスク……望郷のバラード
ポッパ……ハンガリア狂詩曲
グルック……精霊の狂り
ラフマニフ……恋しみの三重奏
～休憩～
ミュージックファウンデーション招待演奏
ピアノ独奏……ショパンのワルツとプレリュード
川崎純都実……三つの響音に響せて
ヴィヴァルディ……2つのVincとVicのための協奏曲

2023年8月11日(金)

[開場] 13:00 [開演] 13:30 [終演] 16:00(予定)
[入場料] 大人2,000円 高校生以下1,000円 予約制・定員200名

会場 越生町中央公民館視聴覚ホール



主催/愛とヒューマンのコンサートin OGOSE実行委員会
後援/越生町、越生町教育委員会、(一社)越生町観光協会、毛呂山町
企画・協力/愛とヒューマンのコンサート委員会、越生町地域おこし協力隊

予・問 080-9024-2212 (フクダ) 090-7186-9068 (シマダ) チケット取扱 道灌おもてなしプラザ、オーテック

歴史と音楽のHealing

コンサート

2022. **10/10** (月・祝)
会場 龍穂寺本堂 13:30 開場
14:00 開演



菅井千尋 (うた・ピアノ)
大分県出身、埼玉在住。最大卒業後、大分県立文化短期大学にて、片野英典先生に師事。東京後援会 APJA にてピアノ弾き語りの活動を越生町へ移住。現在、子育てをしながら書籍、字守、高橋いづみさんの他など手形しトルギーやピアノなどの歌を歌っている。2014年にルチエーナ (歌・ピアノ) フォノ/オカリナ・フルード) を結成。さらに「新製紙芝居」打り組ユニット「かみあし」で、平成18年12月と歌を歌った。また、ボイストレーニングやキッズコース、オカリナ教室などで歌っている。

長昌山龍穂寺
その昔、龍穂寺のあたりに大きな池があり、悪魔が住んでいた。夜父へ向かうにはここを通らねばならぬ。村人は悪魔の魔眼を捕らぬよう龍神を祀る心願を込めた。村人の恐れおののく大業を遂げた遊道生、悪魔を鎮めるため、高僧の雲遊後徳和(龍穂寺第五世住持) を選んだ。和僧は池を見下ろす岩山に坐り幾日もの間教典を読み上げ悪魔を抑え込んだ。やがて和僧の霊験によって天に昇っていった。その時、あふれ出た水が現在の越前川になった。 ※「長昌山龍穂寺境内地誌」

越前 龍穂寺 (龍穂寺)
宮部生利、龍穂寺大学新築事業卒業。のちに東京東京大学特別特別にて龍穂寺を学ぶ。森田流龍穂寺文化祭に指定されている。江戸龍穂寺、若山社中の龍方を経て、現在は龍穂寺(龍穂・龍穂)として様々な活動を行なっている。小平の榊木林で、毎年春と秋に行われる「月夜のお祭」では、音楽制作と演奏を担当しているが、制作作業(パフォーマンス)集団、東京東京竹のメンバーでもある。2016年には美竹園から、CO「竹ノオト」シリーズ海外での公演にも参加。多岐。

予約・問合せ/越生町地域おこし協力隊(シマダ)
☎ 090-7186-9068
メール shimadaakinari2346@gmail.com

主催/越生町地域おこし協力隊 後援/越生町、越生町観光協会、越生町教育委員会、ときがわ町、ときがわ町教育委員会
協力/おごせの会、おっぺ川灯籠流し実行委員会

飛び立て、好奇心!



越生子ども未来大学 参加者募集!

第4期
令和5年度

●一次募集(越生町内の児童生徒) 6月13日(火)～6月23日(金)
●二次募集(越生町外の児童生徒) 6月28日(火)～7月5日(火)

- ### 講座一覧
- Let's Enjoy English!
 - 越生まつり密着レポート!
 - プロの作家から作文を習おう
 - 「心・技・体」武道 (BUDO) すこいぞ!!
 - クルマってすごいね!! クルマはなぜ動くの?
 - 表現で遊ぶ演劇教室
 - プロの女優から演技を習おう
 - 巨大風船を作って遊ぼう
 - 大空にロケットを飛ばそう!
 - 今、宇宙がおもしろい!
 - 越生町のチョウと
 - チョウが雨にぬれない「ふしぎ」の実験
 - みんなで打とう! 和太鼓ドンドン!
 - 越生町のホテルと
 - ホテルが光る「ふしぎ」の実験
 - 最新のAIツールについて考えてみよう!

参加申し込みについて ※参加費は無料です。
○ 希望する講座にお申し込みください。(複数の講座に参加できます。)
○ 一次募集は、越生町内の児童生徒が対象となります。越生町外の児童生徒につきましては、6月28日(水)以降に申し込みください。一次募集で定員に達した講座につきましては、二次募集は行いません。町外の児童生徒が一次募集期間中に申し込み入れた場合は、参加となり再度申し込みいただくこととなりますので、募集期間には十分にお気をつけください。
○ 定員は各講座で設定しております。
※受講者の決定は、希望する講座の人数・対象学年等で決定させていただきます。定員を上回った場合は、抽選とさせていただきます。先着順ではないので、保護者の方よりお話ししてお申し込みください。
○ 保護者の方も参加いただくことができます。
※「大空にロケットを飛ばそう!」を希望する小1～小3の児童は、大人の同伴をお願いいたします。
※「今、宇宙がおもしろい!」については、保護者の参加はできません。バスで片道2時間程度の移動になりますので、バス酔い等の不安がある方はご連絡いただきますようお願いいたします。
○ (申し込み先) 越生町ホームページ、もしくは、中央公民館内の学童課窓口で申込用紙をご記入ください。
※ <http://www.town.ogose.saitama.jp/>
※ 右のQRコードから申し込みできます。
※ 中央公民館学童課窓口は、平日8:30～21:00となっております。
○ 問い合わせ先 越生町教育委員会学童課 ☎049-292-3121

主催/越生子ども未来大学実行委員会 (事務局:越生町教育委員会)